

議会モニターからの意見に対する対応状況

第2回モニターアンケート分

(議会だより第36号について)

令和3年2月 滝沢市議会

1 はじめに

滝沢市議会では、「わかりやすい議会」「市民に近い議会」をめざすため、滝沢市議会基本条例第22条の規定に基づき、議会モニターを設置しています。

議会モニターは、議会に対し議会運営に関する意見や改善提言等を行うもので、現在11名の方を議会モニターとして委嘱し（任期：令和4年3月31日まで）、ご意見、ご提言をいただいております。

2 対応について

- (1) モニターから寄せられたご意見は、趣旨を損なわない範囲で一部要約している場合があります。
- (2) モニターから寄せられたご意見は、氏名を伏した上ですべての内容を全議員に周知し、共有しています。
- (3) 寄せられたご意見を集約した上で、特にも議会運営に反映すべきとしたものを中心に協議を重ね、その対応状況をまとめて記載しています。
- (4) なお、意見個々に対する議会内での議論の内容等について詳しく知りたい場合は、事務局までお問い合わせください。

3 第2回モニターアンケートの回答数

4件

議会だより第36号について

内 容	意見・感想	対 応
<p>今月の主な内容 ○良い4</p>	<p>◆赤タイトル下の黒字に「質し」とありますが、わかりにくいのでは？</p>	<p>《<u>広報常任委員会</u>》 編集の際「質問」や「質疑」の言葉についても協議し「質す」がより適当ではないだろうかとまとまったため掲載しました。今後は、より分かりやすい表現に努めます。</p>
<p>元年度決算 (歳入・歳出) ○大変良い2 ○良い2</p>	<p>◆市税を「良好」と評価されているのに対し、市債はどう評価しているのでしょうか。</p>	<p>《<u>広報常任委員会</u>》 市債金額のみの評価は難しいと考えていますが、市債（借金）と公債費（借金返済への経費）のバランスが崩れた財政状況となっており、依然として厳しい財政状況であると捉えています。</p>
<p>元年度決算 (歳出) ○大変良い2 ○良い2</p>	<p>◆分野ごとで解りやすいです。次は各分野での評価をどうするかではないでしょうか。</p>	
<p>元年度決算 (総括) ○大変良い1 ○良い2</p>	<p>◆「審査」の場で一般質問と変わらぬものが散見されました。「審査のあり方」の再確認が必要ではないでしょうか。</p>	<p>《<u>議会運営委員会</u>》 予算決算常任委員会において、決算書に対する「審査」であり、「一般質問」ではないという原則を踏まえて質疑に臨むよう改めて周知徹底を図るとともに、各専門委員会（総務教育・環境厚生・産業建設）の委員長からも同様に周知することとしました。</p>

内 容	意見・感想	対 応
一般質問 (タイトル部分) ○大変良い1 ○良い3		
一般質問 ○大変良い1 ○良い3	<p>◆興味のある質問事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日向裕子議員の小中学校現場について ・地域包括支援センター運営の民間委託について ・公明党・・・行政のIT化の強化は？⇒回答がはっきりしない ・公明党・・・単独火葬場の建設は？ ・菅野議員⇒ふるさと納税 ・コロナ関連 	
9月会議議案 ○大変良い1 ○良い3	<p>◆関心のある事項をピックアップするのは良いと思う。</p> <p>◆議案第1号(311,821千円)と説明の合計額(5,386千円)との差(306,435千円)は何でしょうか。各会計も説明があれば解りやすいのではないのでしょうか。</p>	<p>《広報常任委員会》</p> <p>スペースの都合上、金額の大きい順に「主事業」として掲載したため、それ以外の金額(306,435千円)は掲載できませんでした。各会計等も記載できるよう、スペース等も考えながら検討します。</p>
その他の記事について	<p>◆全体的に見やすく、ポイント(興味ある所)を見つけて即読めると思っています。</p> <p>◆字も大きく整理されており、色合いもほんのりしているので、読みみようという気持ちになれるのでは。</p> <p>◆「賛否が分かれた議案」のうち、決算認定で反対討論がありましたが、今後具体的にどう取組み、主張や提案にどうつなげていくのか注視したいと思えます。</p>	

自由記載について

私も自身の生活に忙しく、議会のことにあまり意識をもっていくことができないのが正直なところですが。

自分たちの問題であるのに、関心を持っていけない現状は、多くの方の常ではないかと思えます。

その中で、議会活動をして下さっている皆様に頼らせていただいて、心より感謝申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。

コロナの関係で傍聴する機会を少なくしましたので、ネットで聞いていてもやはり生の声の方が（議場の方が）一般的には迫力を感じます。残念ですが。コロナウイルスの終息を祈るばかりです。

議会モニターにならなければ、こんなに議会だよりを読むことはなかったというのが正直な感想です。

コロナ禍の一年、議員の皆様大変お疲れさまでした。私自身もあまり傍聴できずモニターとして残念な一年でした。来る令和三年が、皆様にとって良い年になりますようにお祈りいたします。時節柄、ご自愛のほどを。